

いまべつ

456



きれいな花でさわやかな心に!

今別婦人会（山内和子会長 会員66名）、山崎婦人会（太田和子会長 会員36名）、輪っこの会（平山妙子会長 会員12名）の各団体は、このたび青森県土整備事務所から支給された「サルビア」「ペチュニア」1,600本を県道・国道沿いの花だんに植付けしました。

「道端のきれいな花を見ると心がさわやかになります。また、これからも町の環境美化にお手伝いしたいです。」と各団体で話していました。

～住民の財産と生命を守るために～

平成14年度 今別町消防団定期観閲式



防火・防災の決意新た

今別川河川公園（海峽あすなろ公園）で、6月9日今別町消防団（木村正徳団長）定期観閲式が開催されました。

晴天に恵まれた当日は、今別西部漁業協同組合前から其田商店前まで、団員総勢238名によるパレードで幕を開け、会場には青森県消防協会長をはじめ東郡各町村長、岩手県西根町消防団など、約100人の来賓が出席をしました。

式典では、人員・服装や機械器具の点検などを検閲したあと、本部分団（自動車ポンプ操法）・第1中隊（第1分団）・第2中隊（第4分団）・第3中隊（第7分団）による小型ポンプ操法を披露。続いて全分団一斉による放水訓練では、棒状・噴霧放水が次々繰り出され見学者の注目を集めていました。

威風堂々の分列行進、消防功労者に対しての表彰の

あと、観閲者の小鹿正義町長は「各分団員の堂々たる行進、消防人としての機敏さを要求される操法技術を見て心強く感じた」と講評。木村団長からは、「このたび、山岳遭難では団員はもとより団員の家族の協力に感謝するとともに、今後もあるの際は、自覚と自信を持って任務にあたってほしい」と述べ士気を高めました。

消防功労者表彰

◎青森県知事表彰

☆永年勤続功労賞

第1分団分団長 勝野寿人

第1分団団部長 阿部義治

第2分団副分団長

嶋中廣明

第10分団分団長 小倉道吉

◎青森県消防協会長表彰

☆優良消防団

今別町消防団

☆現場功労章

第4分団団部長 相内一雄



（敬称略）

☆勤功章

第6分団分団長 相内武光

ほか4人

☆永年勤続功労章

（25年勤続章）

第1分団分団長 勝野寿人

ほか4人

（20年勤続章）

第12分団班長 田中清明

ほか9人

（15年勤続章）

第6分団団員 鈴木信彦

ほか3人

（10年勤続章）

第5分団団員 相内鶴松

ほか3人

クレア・トンプソンさん 3年間ありがとうございます。

町民の皆さんから親しまれた、外国語指導助手（ALT）クレア・トンプソンさんが7月で任期を終えオーストラリアに帰国することになります。そこで、今別町で過ごした3年間の思い出などを伺いましたのでお話を紹介します。

Q—どんな抱負を持って来日しましたか。

き、また日本で日本のことを学べるのをとても楽しみにしてきました。

クレア—3年前日本で生徒たちに教えると同時に、日本のことについて学びたいと思いいました。私の国の文化や言葉を生徒たちに教えることがで

Q—今別に来てどうでしたか。

クレア—初めに感じたことは、何て自然が多いんだ

ろう、何て美しい自然だろう。雄大な山々に囲まれ、青い海が広がっていました。今別町の人たちは、私を快く受け入れてくれて安心して過ごすことができました。今別町に来て教えることができ、チャンスを得て誇りに思いました。自分ができる全てのことをしたいと思っていました。なんほ今別町っていいごさべ。

Q—保育園・小学校・中学校・高校で英語指導助手をしてみてどうでしたか。

クレア—保育園児から高校生まで教えることができ、本当にうれしく思いました。1歳から18歳の子どもたちと楽しい時間を過ごせました。一番感謝しているのは、子どもたちからたくさんのお話を教えてもらったことです。

思い出もたくさんあります。特に保育園では、英語を教えたり、また英語のゲームをしたり、子



保育園児に大人気のクレアさん

っております。

Q—教育委員会（事務室）では、普段どんなことをしていますか。

クレア—普段は、授業（特に小学校の授業）の準備をしています。事務室での時間は、私にとっても貴重な時間でした。教育委員会の人たちは、日本の文化や津軽弁、「かまくら」の作り方までも教えてくれました。ちなみに「かまくら」の大きさは、8丁間ぐらいもありました！

私をチームの一員として助けてくれたり、励ましてくれました。このようになすばらしい環境を与えてくれた皆さんに感謝しています。

Q—食べ物について

クレア—日本の食べ物は豊富で新鮮です。私は、お米や野菜が自分の周りで育っていることにびっく

事務室でのクレアさん

りしましたが、今別町で育った野菜やお米を食べることができてよかったです。これからは、津軽のお米、津軽りんご、山菜を食べられなくなるのがさびしいです。



中学生とのオーストラリア研修にて

Q 趣味は何ですか。(旅行だったら何処へ行ったとか?)

クレーアーたくさん趣味はありますが特に旅行です。旅行に行つてその土地の文化を体験することです。

アジアが好きなので中国やベトナム、カンボジアに行つたことがあります。これからも旅行することや色々な国に住んで見たいです。

Q 今別の気候は過ごしやすかったですか。

クレーアーオーストラリアでは、日本のような四季がないので体験できてよかったです。最初寒くて長い冬はともつらかったけど、3年間住んでみて、寒い冬のキラキラ光る雪や、一面に広がる冬景色を忘れることができません。また、夏のねぶたがまちどおしく、跳ねながら町中を歩いた思い出も忘れることができません。

Q 言葉について(津軽弁に苦労しませんでしたか)

クレーアー同じ日本語なのに、なしてこたらにわがねだべ。わがねじゃー!しゃべればしゃべたてしゃべら

いるし、しゃべねばしゃべねてしゃべらいるし。わがねじゃ!



スキー教室にも子どもたちと一緒に参加

Q 3年間住んで他に感じたことは……

クレーアー本当にあすましが、今別町での生活を楽しむことができました。今別町は私の第2のふるさととなることでしょう。たくさんのすてきな人たちとめぐりあい、すばらしい経験をすることができました。今別町は、私の心に深く残りました。た

くさんの思い出をわすれないでしょう。でも、皆さんに忘れてほしい思い出があります。それは、スキー大会の大きくこけたことと、運動会でのオリンピック選手のような走りです。最後に職場の皆さん、先生方、生徒たち、今別町の多くの人々に心から感謝したいと思います。どうもどうも今別町!

Q 今後の計画は……

クレーアー日本を離れた後はオーストラリアに戻ります。そして、すぐにまた、イギリスに行き、そこで2年間仕事をする予定です。また日本にきて今別町を訪れることができたらいいな。

もし、オーストラリアやシドニーに来ることがあったらお知らせください。へバナ!

クレーアさん、3年間本当にご苦労さまでした。これからもお体に気をつけて頑張ってください。そして、再び日本に来ることがありましたらぜひ、今別町に立ち寄ってください。お待ちしています。



子どもたちみんなに親しまれました

通学路で車椅子体験



今別町立二股小学校（福土善知校長）は、6月7日総合的学習の一環として校外で車椅子体験学習を行いました。「車椅子アドベンチャー」と題して行われたプログラムは、今別町社会福祉協議会と協同で実施され、車椅子を利用する人とともに生活できる環境や心を学びました。

昨年実施された、車椅子体験活動を想起しながら実際に砂利道、坂道等の体験をする中で、「坂道での介助が一番大変だった」「砂利道ではなかなか進まなかった」「乗っている人も不安だった」など、普段何気

なく登校している通学路において危険箇所の確認ができるようになりました。

車椅子でも生活しやすいという視点から日常生活に目を向け、移動する際に必要な移送車両を使い介助体験も行われました。

車椅子で生活する方のバリアを理解するとともに、子どもたちの心のバリアフリー化を促進することが求められています。

同校は、平成12年から社会福祉協議会ボランティア協力校として活動しており、平成14年度も4回の福祉体験学習を実施の予定です。

地震てこわいよー

今別保育園（園児58名）は、このほど防災訓練として青森地域広域消防署の起震車で地震体験をしました。

神戸市の直下型地震（震度7）と同じ条件で行われた起震車には、園児（4人）と先生がグループで乗りました。園児たちは、車が突然揺れ始めると一斉にテーブルの下に隠れ、振動が収まるとほっとした顔をしながらも、「こわかった。本当の地震だったらもっとこわいだろうな」と話していました。



慰問に利用者大喜び



今別町大泊出身の日本コロンビア立花竜二さんが、このほどなかやま荘で「北海無法松」など12曲を熱唱し、なかやま荘利用者やデイサービスひより利用者を喜ばせました。

立花さんは、帰省中で福祉活動の一助にと、昨年に引き続きなかやま荘を慰問したものです。1曲、1曲ごとに大きな拍手が湧き起こり、最後になかやま荘、ひより利用者から花束が贈られ拍手がたえない一日でした。

「カートレインターミナルの看板設置」



今別町商工会建設工業部会（相内泰博部会長 会員52名）が、カートレインターミナル早期実現に向けて、町内10カ所に看板を設置しました。

看板については、昨年度の部会で事業活動の一環として、「カートレインの早期完成」へのPRを掲げ設置を決定し、このたび2年越しの設置となりました。

相内部会長は、「地元経済の活性化のためにも、機運を高めた」と話していました。



ラブ・いまべつ会

お便り紹介



故郷の思い出を胸に、お便りを下さった方々の近況等を紹介いたします。何かと忙しい社会情勢ですが、お便りありがとうございます。

○横浜市にお住まいの

勝野 文男さん

(今別地区出身)

当地にお世話になり42年になります。2年前に定年になりました。今は、孫達に囲まれ健康に注意しながら幸福に過ごしています。

戸塚区は、横浜の最も南に位置し、鎌倉市、藤沢市との境になります。周辺は、田畑が非常に多く今別の何倍もの面積です。田植えは、遅く6月に入ってから行っています。

出生地というところは、忘れることのできないものです。朝起きて、テレビを入れて天気予報一番は今別地方です。今の季節は、ヤリイカの季節か、田畑ではどうという仕事をしているか

とか：夢にまで見ます。帰省して、一番さびしいのは

田畑が少ないことです。都会では、空き地に農家の指導で畑作を楽しんでいます。早く景気もよくなり、今別も活気のある町になってもraitたいです。

○東京都にお住まいの

田中 一男さん

(大川平地区出身)

故郷を後にし、東京に定住して35年以上になりました。長男でありながら、両親の面倒を見ることが出来ず弟に全てを相続してもらい苦労をかけました。10年前に他界した両親には大変申し訳ないと思っています。

私は、今まで色々困難もあり、体調不良もありましたが、青森県人の努力と

我慢の根気強さで乗り切りました。現在は、一戸建て風のメゾネットマンションタイプを息子と2人で購入し、定住することにしました。息子と同じ会社に勤めて頑張っています。

今住んでいる所は、高級住宅街というイメージで区画整理の整った安住型の住宅地です。新宿や吉祥寺の繁華街の真中に位置し、生活面もレジャー面も満足出来る場所です。今私達は、人生最後の葬送セレモニーの仕事に一生懸命頑張っています。万霊の御加護と感謝の気持ちでいっばいです。

生まれ故郷は大川平で、山や川や田んぼが故郷です。毎日のように思いつかさば忘れたことはありません。ねぶた祭やお山参詣など、テレビのニュースで紹介があつたりすると涙が出てきます。自分が中学生の頃、ねぶたやサイギ、サイギの太鼓をたたき村の中を回った思い出が最高の祭でした。今別町を忘れることが出来ません。(大火のあつ

た今別も忘れることが出来ません)

次世代の皆様、活力ある今別町づくりをお願い申し上げます。

○埼玉県にお住まいの

山上 幸美さん

(西田地区出身)

今別を離れて30年ほどになります。今別で暮らした時間より長く関東に暮らしておりますが、なまりもほどよく抜けず、心は今別というか津軽人で生きているように思います。

埼玉の入間郡は埼玉の西部にあたり、特に今住んでいる所は、中山間地なので静かで人づきあひも割とあたたかく自由な気風にあふれています。農家が多く、リンゴ、スモモ、梅、ゆずにくわえてブルーベリーも農園として盛んになりつつあり、私どもも共同経営に入ってもらい楽しくやっています。

心にあたたかさ、また忍耐することの大切さは、どこかしらふるさと今別で身についた感があります。そういう点で、今別はなつかしく、ありがたく今別の方々に感謝したい気持ちになります。

○弘前市にお住まいの

阿部 誠也さん

(今別地区出身)

今別で結婚し長男が2歳の時古里を離れました。あれから32年が経ちました。年齢を重ねるごとに郷愁が募るばかりです。

岩木山とりんごと桜の美しい街です。20年程前に建てた家の近くを大和沢川が流れています。川のほとりを散歩するたびに、今別川の面影が目につきます。銀行を定年退職して5年。今は執筆に専念しています。今夏、4冊目の著書「アルバムでたどる津川武一」を弘前の北方新社から出版します。

紙面の関係上、内容を割愛させていただきます。ご協力ありがとうございます。

青森県高校総体フェンシング団体優勝

男子 8年連続21回目
女子 2年連続21回目



団体女子優勝メンバー

左から
下川知夏選手（1年）阿部 遥選手（2年）
牧野優華選手（3年）南 由紀選手（3年）



団体男子優勝メンバー

左から
本間闘士選手（3年）伊藤直哉選手（2年）
梅田和良選手（2年）中島悠希選手（1年）

今別高校から

青森県高校総体が
6月8日から10日ま
でおつ市で開催され
ました。

今別高校フェンシ
ング部が男女とも団
体優勝を飾り、これ
で男子は8年連続21
回目、女子は2連続
21回目となり、8月
6日茨城県水戸市で
開催されるインター
ハイへの出場が決ま
りました。

また、個人戦でも
3年の本間闘士選手
が、フルール、サー
ブルの2冠を達成し
インターハイ出場を
決めています。
昨年は男子団体優
勝、女子ベスト8の
成績を残しており、
今年も大いに活躍が
期待されます。



堂々の入場行進

今別中学校から

第54回東郡中学校体育大会
（夏季大会）が6月15日（土）
〜16日（日）今別・三厩地区を
会場に行われました。

当日は小雨の中、工藤将大団
長、中嶋龍之介（野球部キャプ
テン）を先頭に今別中学校選手
団が元気に行進し、大会の幕が
開き各競技に熱戦が繰り広げら
れました。

東郡中体連夏季大会結果

【野球】第2位

1回戦 今別 5-4 蟹田
準決勝 今別 7-2 東平内
決勝 今別 0-2 小湊

【男子バレーボール】第2位

今別 1-2 三厩
今別 2-0 小湊

【女子バレーボール】優勝

今別 2-0 小湊
今別 2-0 東平内

【ソフトテニス】

団体戦：第2位
今別 1-2 三厩
今別 3-0 小湊

個人戦：[優勝]

平山園香・田中園鳥組
[第2位]
小鹿しのぶ・相内沙衣子

【陸上】男子総合第2位

～男子～
共通 200m：[1位] 神 優樹
共通3000m：[1位] 綿谷智明
共通1500m：[2位] 上山 勝
走り高跳び：[2位] 渡辺達也
[3位] 堂端 翔
800mリレー：[2位] 神 優樹・
綿谷智明・渡辺達
也・堂端翔

～女子～

1年 100m：[2位] 阿部琴美
3年 100m：[2位] 澤田明香
共通 800m：[1位] 宮本美夢
[2位] 小鹿美香
[3位] 村川友美
共通1500m：[2位] 横岡恵子
砲丸投げ：[2位] 中島理沙

【卓球】

団体戦：今別 1-3 蓬田
今別 2-3 小湊
個人戦：[11位] 田中穂奈美

今別小学校から



大変な田植え

今別小学校5年生(27名)は、このほど前PTA会長の川村敏隆さん(浜名地区) 所有の田んぼ(7ア)で田植えを体験しました。

児童たちは、川村さんの機械植え作業と苗の植え方の説明を真剣に聞き入っていました。その後、残りの3・5アに歓声を上げ、大変ながらも楽しそうに1株ごとに苗を植えていきました。作業後、児童たちは機械植えと手植えの違いに驚いていました。

川村さんは、「収穫まで、児童たちに機械植えと手植えの違いを観察させたい」と話していました。

児童たちは、「早く自分たちの作ったお米を食べてみたい」と今から収穫の秋を心待ちにしていました。

大川平小学校から



125mの廊下を使って大運動会

6月2日、大運動会が雨のためグラウンドでできないため、本校自慢の125mの長い廊下を利用して、運動会を行いました。

徒競走や持久走、紅白対抗リレーなど全種目行いました。体育館に陣どつたおじいさん、おばあさんは間近に見る子どもたちの一生懸命な姿に大喜び。

保存会と合同演技の大川平荒馬や消防団の実践操作にも大きな歓声があがっていました。

二股小学校から



緑の少年団が表彰

左から小鹿正義町長・団長の上山雅史くん・福士善知校長

緑の少年団(団員14名)がこのたび、青森県緑化推進委員会から表彰されました。

これは、緑の少年団が緑を愛し守り育てる運動を広め、緑豊かなまちづくりのために優れた活動が認められたものです。

福士善知校長は「日頃の、緑を大切にせる活動が認められて大変うれしいことだ。子どもたちのためにも励みになりよかった」と話していました。



学校最後の大運動会

今年度限りで今別小への統合が決まっているため、最後となった運動会を6月2日町立体育館で行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、早朝から地区の人たちとPTAの会員が会場の準備と参加者の輸送を手際よく手配していただき、予定通り全種目を終了することができました。

参加者から最後の運動会はグラウンドでやってほしかったが、逆に屋内での運動会もなかなかよく、児童も良い思い出になったのではという声もありました。

こんにちは。保健師です。

～ できることから はじめよう 健康づくり ～



今月のテーマは「食中毒予防について」です。

家庭でできる食中毒予防!!

ここ数年、サルモネラ、腸炎ビブリオなどによる食中毒が増えています。そして夏場は、食中毒菌が増殖するのに最も適した季節です。食中毒の原因は、身のまわりのあらゆるところに存在しますから、毎日の生活の中で予防を心がけることが必要です。



◎食中毒にはこんな特徴がある!!

<ul style="list-style-type: none"> ・暖かい、水分のある環境では、猛スピードで増殖する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷凍しても死なない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱には弱いものが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・低温では、増殖するスピードが落ちる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品を汚染しても、匂いや味に変化はない。
--	---	--	---	---

◎食中毒予防の3原則 ～家族みんなで気をつけよう! 食中毒予防～

<p>食中毒菌を「つけない」 食品を菌に触れさせないよう、手や調理器具はしっかり洗い、食品は包んで保存を。</p>	<p>食中毒の原因菌を「増やさない」 冷蔵庫の温度管理に気をつけ、食品は早めに食べきりましょう。</p>	<p>食中毒の原因菌を「殺す」 十分に加熱して食品内部の食中毒菌を殺菌しましょう。</p>
---	--	---

〈7月の環境福祉課の行事予定〉

事業名	日時	受付時間	会場
基本健診	7月2日(火)	8:30～9:30	二股福祉会館
	7月3日(水)		奥平部集会所
	7月4日(木)		婁月会館
基本健診・婦人科検診	7月5日(金)	8:30～9:30 12:45～13:30	中央公民館
予防接種(風しん)	7月12日(金)	13:00～	開発センター
乳児健診	7月17日(水)	13:00～13:30	開発センター
複合健診	7月18日(木)	6:30～8:30	開発センター
基本健診事後指導	7月24日(水)	9:00～11:00	大川平文化会館
	7月25日(木)	9:00～11:00	山崎文化会館
		13:00～15:00	村元会館
	7月26日(金)	9:00～11:00	鍋田会館
13:00～15:00		関口会館	



夢物語

今別町教育委員会
0174-35-2157
今別町立中央公民館
0174-35-3757

人材バンク派遣事業 大川平小で毛筆学習

大川平小学校（佐藤博校長）では人材バンク派遣事業を活用し、授業の一環として毛筆学習を実施しています。対象は3年生から6年生までの20名。時間は10時30分から12時5分までの約90分。年16回を予定しています。

子どもたちは、書くまでの準備、筆の持ち方、姿勢など基本的なことから学習し、やや緊張気味の子もいましたが一回目は無事終了。講師の小鹿勲先生は「子どもたちの上達ぶりが楽しみです」と話していました。



なかなか姿勢がいい

今別町町民憲章推進協議会 町内医療機関へ憲章額縁贈呈

このほど、今別町町民憲章推進協議会（本郷孔彦会長）は町内の医療機関へ憲章の額縁を贈呈しました。

贈呈されたのは、今別三厩クリニック、津軽今別医院、住吉歯科医院、藤田接骨院、今別診療所の5医療機関。

同会はこれまで、17の町内会へ同額縁を贈り好評を得ています。

本郷会長は「町民憲章は健康で働き豊かなまちをつくりましょうで始まっています。健康に携わる医療機関の方々には感謝を込めて贈呈したい」と話していました。各医院は「立派な額縁をいただき、皆さんに見えるところへ飾ります」と語っていました。

同会は今後もこの事業を継続する予定です。



住吉歯科医院へ



今別特産ヒバの額縁



津軽今別医院へ

	6日	13日	20日	27日
10:30	わくわくどくしよラント 読み聞かせ隊がやってきました	夢スワジオ1030 自然・環境・動物 触れあい探検記 ～探検家開野吉晴～	子どもとしょうかん 未来や空想科学の本 いきもの歳事記 いきものたちの夏	チャレンジ教室 科学 雨粒をつかまえよう!
10:45	サイエンスクラブ いきもの歳事記 夏の風物詩蝉時雨	人類400万年の旅路 をたどるグレート ジャーニーを果した 探検家であり、医 師でもある開野さん が世界各地の人々の 生活を紹介。 人と自然のむすびつ ぎを考えよう。	研究室におじゃまします 1000億倍の世界 群馬大学松本教授の 素材開発の研究 なんでもやってみよう	さわってみよう! 小麦粉、お皿、ガー ゼ、空き缶を使って できる「雨粒の採集」。 簡単にできる酸性雨 の測定方法の紹介。
11:00	サイエンスクラブ CHALLENGE スポーツを 支えるものたち ロードレース用自転車	生放送	世界とふれあおう!	生放送
11:30	のぞいてみよう 知らない世界 太陽地球そしてこの空			
12:00				

子ども放送局

7月番組表

毎週土曜日10:30から
中央公民館

レクリエーション 交流会へ

ひまわりリズム ダンスクラブ参加

このほど、ひまわりリズムダンスクラブ（成田り世子代表）は、青森レクリエーション連絡会「ステップメイツ」（小倉洋子代表）と古川市民センターにおいて、第6回交流パーティーを行いました。

今別からは6名の参加でしたが15組のサークル、250余名の参加者で会場は大賑わい。主に青森市内のクラブの方でしたが平内町や中里町からも参加していました。

踊った曲も19曲を超え気持ちよい汗をかき、初めての参加者は「人数が多くてすごい迫力」と、ちよっと興奮気味。

代表の成田さんは「こういう機会を大切にし、いろんなダンスを学びたい」と話していた。



小倉洋子先生による模範演技

裂織りサークル 活動開始

青森市信太さんが応援
裂織りサークルは毎週火曜日、午後1時から行っています。

今まで、産業と文化の祭りへ展示したり、体験コーナーを設けたりし、見学にきた人たちには好評でした。しかし、機織り機が1台しかなく、なかなか思うようになりません。そこで信太先生に相談したら「私の機械を使ってください。今別が気に入ったのでちよくちよく遊びに寄りたい」と快く貸して下さいました。

代表の堀谷ミツさんは

「2台あると作品作りの廻りが早くなり、覚えるのも早くなる」と今後の活動に期待を寄せています。興味のある方は是非見学に来てください。



信太先生から学ぶ

移動茶道教室 平賀町で実施

中央公民館の茶道教室（成田り世子講師）は会場を平賀町へ移し実施しました。

平賀町文化センターの茶室はとても立派で、教室生もびっくりに。地元の先生も付いて下さり、会話も弾みました。

平賀町の皆さん御配慮ありがとうございます。今別には是非遊びに来てくださ



うくばいで手水をつかう

こでまりの会 読み聞かせ

こでまりの会（澤田田鶴子代表）が大川平小において2回目の読み聞かせを行いました。

今回のお話は工藤清子さんによる「びっくりハット」や鈴木久子さんによる「怖い話」。鈴木さんの体験談が語られました。



怖い体験談

新1年生に

「ヤエザクラ」を贈る

今別町教育委員会と同町緑化推進委員会は、このほど新入学の記念として今別・大川平各小学校1年生17人にヤエザクラの苗木（標木・支柱セツト）を贈りました。

各家庭では、早速子どもたちがお父さんやお母さんに手伝ってもらい、苗木を庭に植樹し、「早く大きくなって、きれいな花が咲くといいな」と願っていました。

家族も「木の成長とともに子どももすくすく育ってほしい」と喜んでいました。



「育児・介護休業サポート資金制度」のお知らせ

県内に住所のある方で、融資申込み日において、育児又は介護休業終了日までに1ヵ月以上あり、休業終了後に同一事業所に復職する方に低利で融資いたします。

▽融資限度額 100万円 ▽融資利率 年2.6%

▽返済期間 5年以内

※申込先 青森県労働金庫本店・各支店

※問合せ先 青森県労政・能力開発課

(TEL 017-734-9397)

「離職者サポート資金」融資制度のお知らせ

県内に住所のある方で会社の倒産など事業主の都合により離職した場合で、雇用保険受給資格者（離職コード11、12、31又は、32）又は、当該受給期間終了後6ヵ月以内の方などに低利で融資しています。

▽融資限度額 100万

(50万円を超える場合、保証人1名必要)

▽融資利率 年2.6% ▽返済期間 5年以内

※申込先 青森県労働金庫本店・支店

※問合せ先 青森県労政・能力開発課

(TEL 017-734-9397)

【住宅金融公庫からのお知らせ】

住宅金融公庫では、マイホーム新築等の申込を年6回の受付期間を設けています。

●第1回6月10日まで ●第2回7月15日から

●第3回9月17日から ●第4回11月15日から

●第5回1月15日から ●第6回3月3日から

(終了日は受付期間直前に決定)

また、支店での休日相談会を6月から第1及び第3日曜日（1月5日を除く）に直接又は電話で行います。（10時～17時まで）

詳細については、住宅金融公庫東北支店へ

(TEL 022-227-5003)

「青森ねぶた祭」は必ず正装で！ カラス族は参加できません。

今年も8月2日から7日までの6日間「青森ねぶた祭」を開催します。

青森市では昨年、「青森ねぶた保存伝承条例」を制定し、市民一丸となって「ねぶた祭」を正しく伝承することになりました。

しかし、近年花火の打ち上げや栈敷席に乱入するなど、ねぶた祭を乱す『カラス族』が問題となっています。

各地に伝わる祭はみんなの大切な財産です。

参加する側も、見る側もルールを守り楽しい祭にしましょう。

■カラス族による危険行為など、県が制定した「青森県迷惑行為等防止条例（平成13年7月1日施行）」が適用となり、罰せられることとなります。

◆問合せ／青森市産業部観光課

(TEL 017-734-1111 内線3533)

遭難事故に気をつけましょう

蟹田警察署・今別町

毎年、山菜取りによる遭難事故が多発しております。今年も県内では（6月現在）、14人が遭難（今別管内で3人が遭難、うち2人が死亡）しています。

遭難事故は、家族はもちろん関係機関にも迷惑をかけます。また、多額の捜査費用が必要になります。せっかくの楽しい山菜取りが遭難事故にならないように、次のことをしっかり守りましょう。

1. 山に入る前に

- ・2人以上で出かけましょう。
- ・家族に行き先、帰宅予定時間を知らせましょう。
- ・食料、雨具、マッチを持って入山しましょう。

2. 山に入ったら

- ・お互いに声を掛け合ひましょう。
- ・目標物を中心に行動しましょう。
- ・早めに下山しましょう。

3. 遭難したら

- ・高い樹木に白いタオルなどの目印をつけましょう。
- ・迷ったと思ったら、その場を絶対に動かないようにしましょう。

《電話線切断事故防止のお願い》

建設工事の仕事に従事されている皆様をお願いします。

NTTでは、特に重要となるケーブル（DWDM）を道路に埋設しております。掘削される前に必ず下記の連絡先へ工事の照会をお願いします。照会後は、折り返し連絡の上「工事立ち会い」の是非をお知らせ致します。

※連絡先 NTT-MEプラントサービス担当

TEL 017-732-5805

FAX 017-732-5828

フリーダイヤル 0120-34-8764

放送大学学生募集

八戸サテライトスペース開設！放送大学がより身近になります。

放送大学では、平成14年度第2学期「教養学部生」・「大学院修士科目生」及び平成15年度「大学院修士全科生」の学生を募集します。

【出願期間】

(募集要項は無料で配布しています。)

- 教養学部・大学院修士科目生
6月15日(土)～8月15日(木)
- 大学院修士全科生
9月1日(日)～9月14日(土)

【お問合せ先】

- ・放送大学青森学習センター
〒036-8560
弘前市文京町1(弘前大学創立50周年記念館内) TEL 0172-38-0500
- ・八戸サテライトスペース(6月22日開所予定)
〒039-1102
八戸市1番町1-9-22
八戸地域地場産業振興センター「ユートリー」内
放送大学ホームページ
<http://www.u-air.ac.jp/hp>

『国際ボランティア作文』コンクール

応募部門

小学生部門・中学、高校生部門・一般部門

『私のアイデア貯金箱』コンクール

応募部門

- ①小学生1・2年の部
- ②小学生3・4年の部
- ③小学生5・6年の部

『手紙作文』コンクール

応募部門

- 手紙作文部門(小学生・中学生・日本及び海外在住の外国人の方)
- はがき作文部門(小学生)
- 絵手紙部門(幼児～一般)

※応募期間はいずれも平成14年7月上旬から9月
詳しいことは今別郵便局までお問合せください。

TEL 35-2128

ごそんじですか！ 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を裁判にかけてくれないのはどうも納得できない。そのような不満をお持ちの方は遠慮なくご相談ください。

※問合せ先 青森地方裁判所内(青森市長島1-3-26)
青森検察審査会事務局
(TEL 017-722-5351 内線2300・2301)

まちの行事予報 7/1～8/10

イマダス

日曜	行事予定(場所)
6 土	ジュニアボランティアスクール開講式
13 土	今別保育園運動会
14 日	県民体育大会郡予選会(蟹田町)
19 金	管内小・中学校1学期終業式
22 月	管内小・中学校夏休み、県立今別高校1学期終業式、荒馬っ子スクール(野外活動リーダー研修会)～24
23 火	県立今別高校夏休み
29 月	小・中・高ワークキャンプ(～31)
31 水	国民健康保険税第1期納付期限 介護保険料普通徴収第1期納付期限
8 月	
4 日	荒馬まつり(～7日町内ねぶた運行)

お誕生おめでとうございます
相内向日葵(昭彦)
柳谷龍太郎(美彦)
田中純(直樹)
若佐邦成
佐藤久美子
ご結婚おめでとうございませう
東京 今別



(5月1日から31日の届出分)

今別の姿 (平成14年5月31日)

面積 125.26km²
人口 4,437人 (-22)
男 2,101人 (-6)
女 2,336人 (-16)
世帯数 1,707世帯 (-2)
()内は前月比

お悔み申し上げます
中横武嶋小
村岡田中鹿
つ
くきッるソ
りわサ江ノ
8696687489
村奥浜大村
平 川
元部名平元

掲載を希望されない方は、届出の時、住民保険課へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

潮の香と 海のとみと 浜梨の

やさしく匂ふ 高野岬に

嶋 中 賢 一

津軽国定公園「高野崎」にて

日本人のカルシウム不足解消に！

飽食の時代でありながら、日本人に唯一不足している栄養素が「カルシウム」です。骨粗しょう症対策、ストレスへの抵抗力など現代人の健康づくりには欠かすことのできないカルシウムを積極的に食卓にとりいれましょう。

●一人前190kcal、塩分0.94g、カルシウム623mg●

健康料理コーナー

ライス入りお好み焼き



- 材料（一人分）
- ご飯……………80g
 - 青のり……………少々
 - スキムミルク……………20g
 - こうなご……………5g
 - 桜エビ……………10g
 - スライスチーズ……………10g
 - 水……………40cc
 - サラタ油……………小さじ1
- つくり方
- ①ご飯は、すりこぎであらくつぶす。
 - ②①にスキムミルク、桜エビ、こうなご、チーズ、水をまぜ合わせ、2等分にまとめる。
 - ③テフロン加工のフライパンに油を熱して②を平らにして両面焼き、青のりをふる。